

# アントニー・ガウディ

## 自然から生まれる建築

2026年は建築家アントニー・ガウディの没後100年にあたり、サグラダ・ファミリアの中心「イエスキリストの塔」が完成した記念すべき年です。自然からヒントを得て生まれた唯一無二のガウディ建築について、長らくバルセロナに在任していた講師が、バルセロナの雰囲気や歴史も交えながら紐解きます。

6.14  
(日)

時間 14:00~15:30  
場所 1階 研修室  
対象 さいたま市に在住、在勤、  
在学の18歳以上  
定員 30名 (申込多数の場合は抽選)  
申込 窓口または大宮図書館HPより  
申込締切 6/5(金)15時  
抽選結果 6/7(日)までに連絡

申込はこちら▶



講師  
小埜 芳秀  
(芝浦工業大学建築学部教授)

東京藝術大学美術学部建築学科卒。カタルーニャ州立工科大学建築ランドスケープ科修士課程修了。磯崎新アトリエスペイン、RCRアーキテクトを経てバルセロナを拠点にコブフジ・アーキテクトを共同主宰。現在は活動拠点を日本に移し、ポル・アーキを東京に設立し建築やランドスケープデザインに関わる。

大宮図書館

OMIYA PUBLIC LIBRARY

〒330-0843

さいたま市大宮区吉敷町1-124-1

電話：048-643-3702

<https://www.omiya-library.jp/>



大宮駅東口より  
徒歩約15分

駐輪場・地下駐車場有り  
(駐車場は60分以降有料)